



暮らしや生活に関するご相談などお気軽にお寄せください！

小中学校給食費第3子以降無償化実現！



第2回定例会 一般質問 (6/16)

「本当に子育てしやすい千葉市をつくらう」

●かばさわ議員 本定例会に、多子世帯における子育ての負担を軽減するため、小中学校の第3子以降の学校給食費無償化予算が計上された。長年にわたり日本共産党千葉市議団が議会質問で取り上げ、私としても2017年一般質問で給食費第3子以降無償化を提案・要望してきた施策であり高く評価するものである。

小中学校給食費第3子以降無償化の開始時期と申請手続きについて、また千葉県知事は選挙公約で「市町村と共同で学校給食無償化に取り組む」としているため、千葉県から財政支援を受け、給食費の第2子まで無償化拡充の検討を求めるがどうか。

◆教育次長 無償化の開始時期については、システム改修、制度の周知、対象要件の確認及びシステム入力作業などに期間を要するため、来年1月からの実施を目指していく。申請手続きは、保護者が3人以上の子どもを扶養していることを申請書に記入し、被扶養者であることを証する健康保険証の写し等を添えて提出することとする。また、今回の制度は多子世帯の負担軽減を目的とするものであり、第2子までの拡充については予定していないが、県の財政支援については、動向を注視していきたいと考えている。

子ども医療費の薬局負担・多子世帯の無料化を！

●かばさわ議員 多子世帯における子育ての負担軽減としては、子ども医療費薬局窓口負担導入は病院への受診控えなどにもつながる問題であり、これまでもすでに1万人以上の撤回署名が市民から提出された。3月の市長選挙では、3候補中2候補が子ども医療費薬局窓口負担廃止を公約として掲げ、今議会では請願が2件も提出されるなど市民から薬局窓口負担撤回の声が高まり続けている。昨年8月以降子ども医療費薬局負担の月あたり最大の処方件数は何件あったのか。導入前と比較し、受診件数の動向と受診抑制への影響はあったのか。



◆子ども未来局長 子ども医療費に係る保険調剤について、昨年8月以降、児童一人に対し、月当たりで最も多く助成を行ったのは、15回となる。また、昨年度における通院費の助成件数は、令和元年度に比べて概ね3割減となっているが、保護者負担のある世帯とない世帯でほぼ同じ傾向を示していることから、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により受診を控えた世帯が多かったものと考えている。

●かばさわ議員 市民からは「医者に行く機会を減らし、市販薬を買う機会が増えた」「薬剤負担ゼロで子ども医療費も千葉市より安い市原市へ引っ越します」という声すらある。受診抑制の発生、また子育てしにくい施策は子育て世帯の人口流出にもつながっている。千葉県知事へ子ども医療費への負担軽減に向けた財政支援を求める協議を早急に行うこと、また薬局窓口負担の撤回と医療費窓口負担の多子世帯・過重負担軽減を前へ進めていただくことを強く求める。神谷市長の決意はどうか。

◆市長 千葉県市長会を通じて、多子世帯軽減や月当たりの負担回数制限などの制度化を、粘り強く要望していく。子ども医療費助成制度は、子どもの健康維持の観点から、安定的に継続していくことが必要であり、今後も、本制度を維持しつつ、少しでも保護者の皆様の負担軽減を図れるよう取り組んでいく。

ワクチン希望者全員可能な医療機関の拡充を！

●**かばさわ議員** ワクチン個別接種医療機関の多くがかかりつけ患者のみの対応で接種が受けられない市民が多いため、希望者全員接種とする医療機関を増やすことを求めるがどうか。また接種会場への移動手段がない高齢者が接種機会を逃さないように訪問による接種体制やタクシー代等の助成など交通支援策も取り組むことを求めるがどうか。



◆**保健福祉局長** 予約を取ることができていない等の高齢者の方のためかかりつけ患者以外の方にも接種していただけるよう、接種対象者の拡充について市医師会を通じ、各医療機関に御協力を要請している。その結果かかりつけ患者以外の方への接種に御協力いただける医療機関が増えており、その割合は、本年5月21日時点で約20%だったものが、6月9日時点で約31%となっている。次に、ご自宅等で訪問診療を利用している方等への接種は、訪問診療における接種を推進するため、訪問診療医などの関係者と効率的な接種の実施方法等について調整を進めている。接種会場への移動手段のない高齢者への交通支援策は、調査研究していく。

●**かばさわ議員** 都内でインド株によるクラスターが中学校で出ているため、教員や保育士等への無料PCR検査の拡充やワクチンの優先接種を取り入れていただくことを要望する。

泉谷公園は生物多様性に配慮したみどりの保全を！

●**かばさわ議員** 泉谷公園においては野鳥やホタルなど様々な生態系を有する貴重な自然公園であることから、森林再生や植樹など生物多様性に配慮したみどりの保全、みどりの創出に向けて予算を増やし、より一層自然を感じられる公園づくりに努めることを求める。

◆**都市局長** 今年度から、パークマネジメント団体が「豊かな自然環境を維持し、安らぎと学びの場となる公園づくり」を目標に活動を開始したことから、今後は当該団体と連携し、自然環境と周辺住環境に一層配慮した公園の管理に取り組むとともに、必要に応じて樹木の補植を行うなど、みどりの充実に努める。



若年層へのワクチン接種券郵送を早期に！

6月23日補正予算 議案研究より

●**かばさわ議員** 国の大規模接種が年齢枠を撤廃していることから、64歳以下のワクチン接種券発送スケジュールを早めてほしいという声があり、前倒して迅速な発送を求めるがどうか。

【予約開始の準備及び時期】

◆**保健福祉局** 接種券は、当初予定を一部前倒しし、次のとおり、年齢区分ごとに一齐に発送することとした。

発送については、60～64歳は6月24日(木)から発送し、6月26日(土)頃を配達完了予定としている。

50～59歳は7月5日(月)から発送し、7月10日(土)頃を配達完了予定としている。

12～49歳は7月9日(金)から発送し、7月16日(金)頃を配達完了予定としている。

対象者(12～64歳)	対象者の人数	予約開始時期	
		集団接種	個別接種
① 基礎疾患を有する方(50～64歳)	約56,000人	7月15日(木)	各医療機関の予約開始時期は、各医療機関が定めます(6月中に市ホームページ等でお知らせします)。
② 高齢者施設等の従事者(50～64歳)	約6,000人		
③ 基礎疾患を有する方(①以外)	約24,000人	7月20日(火)	
④ 高齢者施設等の従事者(②以外)	約9,000人		
⑤ 上記以外の60～64歳の方	約24,000人		
⑥ 上記以外の12～59歳の方	約489,000人	市ホームページ等でお知らせします。	
合計	約608,000人		

日本共産党 千葉市議会議員 **かばさわ洋平**

【かばさわ事務所】〒266-0005 緑区誉田町2-24-275 TEL 292-7764 Email takumiuna@gmail.com

【日本共産党千葉市議団】〒260-0026 中央区千葉港1-1(千葉市議会内) TEL 245-5484

